



みどり
水土里ネット両総

水のみち

みどり
水土里ネット

RYOSO-DAYORI

両総だより

広報両総

No. 108

令和6年12月2日

LINEアカウント



@776pytox

ホームページ



X (旧Twitter)



@midorinet_ryoso

CONTENTS

- 2 第19代 総代決定
- 3 総代会正副議長選任
- 3 総務委員選任
- 3 役員選任
- 4 令和6年臨時総代会
- 5 令和5年度一般会計収支決算
- 5 監査報告
- 5 全国土地改良大会
- 6 女性理事紹介
- 7 営農組合紹介
- 8 改良区紹介
- 8 未納解消へ向けた取り組み
- 9 令和6年度事業実施について
- 10 第46回 両総用水事業推進協議会総会
- 10 国・千葉県への要望活動
- 11 21世紀土地改良区創造運動
- 11 両総管内に広がる外来生物の駆除
- 12 こんな時は届け出を!!

組合員数: 21,197名
受益面積: 176,507,103㎡
(令和6年9月1日現在)

写真: 両総用水 公平水路橋 (東金市)



第19代 総代決定

任期満了に伴う総代選挙の結果、201名の新総代が決定いたしました。

第19代総代は下記のとおりです。(任期：令和6年9月27日～令和10年9月26日)

市町村	選挙区	大字	氏名	市町村	選挙区	大字	氏名	市町村	選挙区	大字	氏名
香取市	1	牧野	三橋 和男	横芝光町	14	新井	土屋 信	東金市	26	求名	鵜澤 雅治
		新寺	室岡 一男			篠本	大木 康裕			家之子	石井 政樹
	2	石納	多田 信幸			二又	内藤 洸一			道庭	遠山 守
		大戸川	大島 康司			宝米	土屋 喜信		田間	工川 全人	
		片野	西郡 徳久			母子	齋藤 英雄		北之幸谷	片岡 孝	
		森戸	石橋 新一郎		台	山崎 義則	北之幸谷		大木 正樹		
		堀之内	根本 長司		富下	布施 篤史	堀上		松戸 衛		
		上小川	青柳 民夫		坂田	小関 和彦	台方		滝口 雄一		
		大戸	塚本 和良		長倉	吉川 正規	押堀		遠山 和男		
	3	寺内	根本 一也		両国新田	宇井 久	川場		宇津木 政行		
		みずほ台	根本 法明		鳥喰上	印東 彦治	28		田中	細谷 利夫	
		谷中	郡 正		栗山	若梅 秀彰			福俵	森川 富雄	
	西和田	郡 宗範	横芝		関 秀志	高倉			織本 富生		
	4	伊地山	岩佐 嘉人		18	北清水	宇都木 勝		29	菱沼	土屋 善治
		苅毛	堀越 克己			新島	伊藤 仁			堀之内	石田 正雄
神崎町	5	高谷	山口 公一			屋形	海保 勝美			二又	鈴木 正義
		大貫	神崎 正視			屋形	伊藤 光男			三浦名	吉井 栄一
		毛成	村田 好男		松尾町五反田	鈴木 勝行	殿廻			櫻田 浩之	
成田市	6	伊能	堀越 輝明	19	松尾町八田	布施 勝宏	30	宿	小川 衛		
		奈土	高柳 操		松尾町八田	美濃輪 恵一		北幸谷	鵜澤 守		
多古町	7	方田	宇井 克己		松尾町大堤	押尾 和夫		家徳	青木 憲		
		南玉造	鎌形 博昭	20	松尾町本柏	齊藤 幸一		大沼	行木 茂雄		
		東松崎	佐藤 吉春		松尾町木刀	鈴木 寛		広瀬	廣瀬 玄一		
	8	次浦	藤崎 利往		松尾町武野里	佐瀬 一弘	薄島	板倉 五男			
		御所台	並木 仁	21	蓮沼口	小川 一成	31	二之袋	佐瀬 武		
		多古	平山 豊		蓮沼ハ	小川 利吉		大沼田	矢仲 健紀		
	9	水戸	高岡 博		蓮沼イ	川島 勝彦		西中	櫻井 昌幸		
		島	大木 好広		蓮沼ハ	石橋 龍一		上谷	内山 孝夫		
		船越	寺田 榮		蓮沼二	椎名 孝雄		下谷	大野 政一		
	10	南並木	飯田 好晃	22	早船	廣口 芳治	九十九里町	32	砂古瀬	飯高 聡明	
		北中	桐谷 優		寺崎卜	戸村 眞也			片貝	米澤 秀夫	
		南中	宮内 清		上横地	土屋 肇			片貝	岩柳 富次	
香取支所 計			32名	山武市	23	五木田			櫻田 典義	片貝	鈴木 康一
匝瑳市	11	長岡	勝股 英之			富田幸谷			八角 勝男	片貝	南部 雄一
		飯高	林 浩一			下横地		小川 利一	片貝	古川 靖久	
	12	八辺	鈴木 清			草深		鈴木 和洋	不動堂	櫻井 一男	
		吉田	秋山 之夫		24	松ヶ谷口		谷上 恒久	真亀	内山 菊敏	
		吉田	平山 周一			松ヶ谷イ		河野 成男	栗生	小川 明	
	13	新	加瀬 晶生			井之内		藤代 一夫	藤下	鈴木 茂	
		貝塚	大木 一郎			松ヶ谷口		今関 徹	西野	福富 今勇	
					本須賀	橋本 光昭					
					25	姫島		浦上 康信			
				湯坂	染屋 昇						

市町村	選挙区	大字	氏名
大網白里市	34	山口	岡本 行雄
		大網	清宮 幹男
		金谷郷	今関 正一
		富田	関本 輝夫
	35	永田	田邊 康夫
		駒込	布施 和彦
	36	上貝塚	田中 隆雄
		木崎	榎澤 正治
		富田	今関 喜明
		上谷新田	山田 富夫
		南横川	小倉 匡勝
		柳橋	齋藤 晶
		北飯塚	中村 正志
	37	下ヶ傍示	嶋田 文雄
		九十根	野老 保行
	38	四天木甲	内山 幸雄
		南今泉	八角 浩史
		細草	片岡 豊
		四天木乙	片岡 恒
		北今泉	糸日谷 正己
		北今泉	白井 義雄
		細草	佐久間 博史
		南今泉	八角 俊
山武支所 計			113名

市町村	選挙区	大字	氏名
茂原市	39	榎神房	鵜澤 孝夫
		本納	篠崎 吉徳
		法目	富田 直行
		法目	石渡 知秀
	40	萱場	関谷 清之
		弓渡	秋葉 守雄
		栗生野	秋葉 秀雄
		清水	内山 貴智
		千沢	森川 美孝
		南吉田	中村 正記
		栗生野	秋葉 仁喜
	41	渋谷	岡澤 與志隆
		小林	矢部 義明
		大登	板倉 博
	42	六ツ野	青木 康衛
		七渡	加藤 正明
		谷本	深山 隆義
		新小轡	高中 正典
		六ツ野	麻生 和
		小轡	中村 一男
		千町	牧野 貞男
	43	長谷	時田 正行
		鷲巣	石川 賢作
		山崎	西谷 正博
	44	早野	秋葉 易秀
		鷲巣	深山 重雪
		八幡原	齋藤 仁一

市町村	選挙区	大字	氏名
白子町	45	五井	田邊 貞二
		牛込	佐久間 寿幸
		剃金	長嶋 広朗
		浜宿	萬崎 宏
	46	剃金	長島 久
		南日当	中村 栄之
		関	大多和 健二
		関	河野 好秀
	47	北高根	中山 勝彦
		福島	栗原 元泰
長生村	48	中里	片岡 秀喜
		幸治	大橋 一夫
		八斗	御園 孝
		古所	鵜澤 倉夫
	49	中之郷	中山 和信
		本郷	岩坂 研二
		小泉	古山 立男
		本郷	鵜澤 正明
		本郷	田中 喜久男
		本郷	齋藤 有芳
	50	信友	矢部 正一郎
		岩沼	木嶋 晴一
		北水口	増田 正則
		金田	長谷川 正夫
	51	一松戊	木島 秀一
		一松丙	田中 陽一
		一松丙	御園 勝義
		一松	鈴木 博
一宮町	51	船頭給	小林 正満
長生支所 計			56名
合計			201名

総代会正副議長選任

総代会議長・副議長は次のとおり選任されました。

●議長 青柳 民夫(第2選挙区) ●副議長 秋葉 秀雄(第40選挙区)

総務委員選任

総務委員は次のとおり選任されました。

室岡 一男(第1選挙区) 八角 勝男(第23選挙区) 篠崎 吉徳(第39選挙区)
村田 好男(第5選挙区) 佐瀬 武(第31選挙区) 西谷 正博(第43選挙区)
宮内 清(第10選挙区) 岩柳 富次(第32選挙区) 長島 久(第45選挙区)
印東 彦治(第17選挙区) 今関 正一(第34選挙区) 齋藤 有芳(第48選挙区)
小川 利吉(第21選挙区) 片岡 豊(第38選挙区)

役員選任

役員は次のとおり選任されました。

組員でない役員(理事)

被選任区	被選任区域	定数	氏名
第3員外	茂原市 長生郡長生村 長生郡白子町 長生郡一宮町	1	市原 淳

組員であるまたは組員でない役員(女性理事)

被選任区	被選任区域	定数	氏名
第4 第5員外	両総土地改良区の 区域全域又は これ以外の区域	3	伊藤 はつ子 小倉 幸子 今関 玲子

(敬称略)

令和6年臨時総代会

去る令和6年10月22日(火)千葉県土地改良会館において、総代99名出席(他書面議決59名)のもと、参議院議員並びに国及び千葉県の幹部職員の方々にご臨席を賜り、令和6年臨時総代会が開催されました。

副理事長からは物価高騰、施設の老朽化により、施設に係る維持管理費は令和3年度と比較すると2倍近くになっている。高補助率事業への乗り換え等により支出の削減、国・千葉県・関係市町村からの電気料金高騰に対する補助金の獲得により収入を増加させたが、それでも足りない部分は積立金を取り崩して運営してきた。今後は補助金も無くなる見通しであることから賦課金の値上げも検討しなくてはならないが、高効率の省エネ機器への全面更新、再生可能エネルギーシステムの導入が可能な国営低炭素農業水利システム構築事業への取り組みを加速させていく旨の挨拶がありました。

進藤議員からは資材費等のコスト上昇分を価格転嫁できない構造的な問題について、コスト指標をオープンにして買い叩きが起きないように仕組みづくりを法制化していく検討、土地改良法を改正し、更なる経営基盤強化を進めていく、**宮崎議員**からは、食料・農業・農村基本法の改正で、面整備の推進と施設の保全を重点的に行う、この2本柱で土地改良を進めていく旨の方向性が示された。森理事長を初め石橋副理事長からもご指導をいただき、皆様方の声をしっかりと国政に繋いでいき、制度の充実もさせていく旨の挨拶がありました。



副理事長 石橋 清孝



参議院議員 進藤 金日子 様



参議院議員 宮崎 雅夫 様



臨時総代会 会場内の様子

挨拶や祝辞はホームページで公開しております。

議事内容

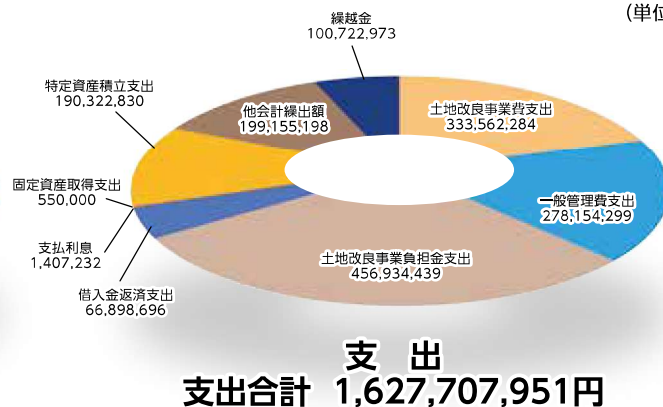
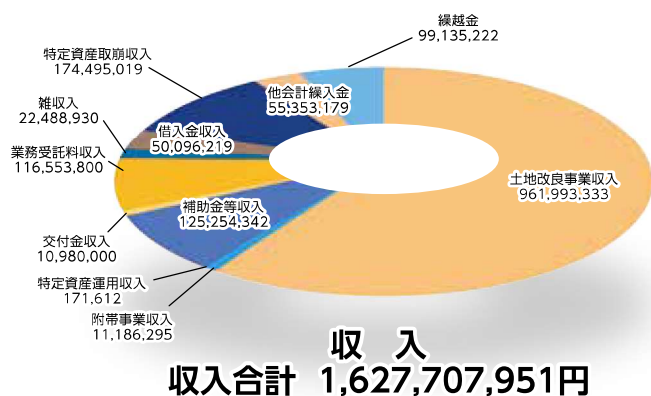
下記の議案は原案のとおりすべて可決確定されました。

提出議案

- | | |
|--------|----------------------------------|
| 第1号議案 | 総代会議長並びに副議長の選任について |
| 第2号議案 | 総務委員の選任について |
| 第3号議案 | 役員の選任について |
| 第4号議案 | 令和5年度事業報告について |
| 第5号議案 | 令和5年度一般会計並びに特別会計収支決算について |
| 第6号議案 | 令和5年度財務諸表並びに財産目録について |
| 第7号議案 | 規約の一部変更について |
| 第8号議案 | 令和6年度県営事業計画並びに団体営事業計画の設定及び施行について |
| 第9号議案 | 令和6年度長期借入金の借入方法並びに償還方法について |
| 第10号議案 | 令和6年度県営事業分担金の納入変更について |
| 第11号議案 | 令和6年度役員報酬の変更について |
| 第12号議案 | 令和6年度一般会計並びに特別会計補正収支予算(案)について |
| 報告事項 | 農地転用に伴う地区除外について |

令和5年度一般会計収支決算

(単位:円)



特別会計収支予算及び貸借対照表についてはホームページに記載しております

監査報告

令和5年度一般会計、特別会計発電事業、特別会計管理委員会支部及び特別会計地区別工区の収支決算及び財産目録並びに業務について、令和5年11月から12月及び令和6年7月に監査を行ったところ、各会計共に適切に処理されていることを認めました。

なお、未収賦課金が未だ多額に上ることから、引き続き調査、回収を強化されたい。

以上、監査の結果について報告する。

令和6年7月25日

両総土地改良区 総括監事 小高 正之
 監 事 宇井 弘一
 監 事 石渡 正信
 監 事 鈴木 大作



全国土地改良大会

去る令和6年10月22日(火)千葉県で開催は初となる第46回全国土地改良大会千葉大会が幕張メッセで開催され、大会テーマの「ふさの国から飛び立て水土里の恵み 力強く未来に繋ごう水土里の礎」のもと約4,600名の土地改良関係者が参加しました。両総土地改良区からは総代・役職員149名が参加し、企業ブースへの展示も行いました。

式典では千葉県土地改良事業団体連合会森会長の開会挨拶から始まり、全国土地改良事業団体連合会二階会長の主催者挨拶、歓迎の言葉、来賓挨拶、功労者表彰、基調講演、優良事例紹介と続きました。農林水産大臣表彰では当改良区からも林理事が表彰され、優良事例では篠本新井地区の基盤整備が紹介されました。最後に次回開催県へ大会旗の引継ぎが行われて来年は10月15日、佐賀県の「SAGAアリーナ」で開催される予定です。

翌日は第1揚水機場で194名、第2揚水機場で242名の視察受け入れを行い、機場の施設見学、役割の説明などを行いました。



大会旗入場



農林水産大臣表彰

女性理事紹介

第5次男女共同参画基本計画及び土地改良長期計画により、理事に占める女性の割合を10%以上にすることを成果目標とされました。

両総土地改良区では各支所管内より新たに3名の女性理事(伊藤 はつ子理事、小倉 幸子理事、今関 玲子理事)を登用し、これにより理事定数24名、女性理事割合が12.5%となりました。



今、注目されている各理事にインタビューを行いました

香取市

伊藤 はつ子理事



Q1 経歴を教えてください。

A1 高校卒業後、和裁の技術を修得し、農業委員、JA佐原-JAかとり理事、JAかとり佐原支部女性部長、JA千葉女性部協議会会長を拝命しております。

Q2 日頃はどのような活動をされていますか？

A2 農繁期には田植え、稲刈り等の手伝いをしながら、主人の定年を機に6次産業化で10年前に加工所を建てました。自家栽培で収穫した米を使い、かき餅、のし餅や太巻き祭りずし、弁当作りをし、道の駅や直売所等で販売をしています。

Q3 理事としての目標や心構えをお伺いします。

A3 県の団体でも多くの女性が活躍しています。身近な土地改良区や農業の現状を理解し、学び、役割を果たしていきたいと思います。



九十九里町

小倉 幸子理事



Q1 経歴を教えてください。

A1 九十九里町生まれで、農家の長女として苗取りなどもしていました。千葉工業大学在任中は産官学連携(産業と行政と研究者の橋渡し)を行っていました。

Q2 日頃はどのような活動をされていますか？

A2 水稻と落花生、大豆ですね。昨年は干し芋を目指してさつまいもも作りました。住んでいる土地柄、煮干しの出汁を取ったガラム手に入るので、粗糠と合わせて肥料作りに挑戦したりしています。

Q3 理事としての目標や心構えをお伺いします。

A3 まず、豊海地区の基盤整備を行いたい。土地をしっかりと活用し、スマート農業も進めていければと思います。経験者の方からよく話を聞き、みんなと協力して少しずつでも活動を進めたい。現場と行政とのパイプ役を目指して参ります。



白子町

今関 玲子理事



Q1 経歴を教えてください。

A1 短大を出てから会計事務所に勤め、結婚後は農業に専念しています。今は専業農家です。

Q2 日頃はどのような活動をされていますか？

A2 17町歩の稲作と、普段は750坪のビニールハウス(水耕)でサラダ菜、リーフレタス、サニーレタスを栽培しています。トマトや玉ねぎも作ります!作業のメインは夫ですが、ゴミ捨てから出荷まで手掛けています。

Q3 理事としての目標や心構えをお伺いします。

A3 稲作をする身として水はとても重要であり、なくてはならないものであることを改めて感じています。ジャンボタニシなどの外来種の影響も気になりますね。近年の異常気象、猛暑の稲作への影響などを学び、皆さんと情報を共有していきたい。地域に貢献できればと思います。



営農組合紹介

(左から)
会計:川島 敏幸さん
組合長:川島 正さん
副組合長:平山 衛さん

横芝光町の北清水地区にある「北清水営農組合」さんに組合の成り立ちや経営の状況、今後の目標等をインタビューしました。

当日は組合長、副組合長、会計の役員さんにお話を伺うことができました。

川島 正さんに
聞いてみました!



Q1 北清水営農組合の成り立ちを教えてください。

A1 平成5年の国営両総農業水利事業と経営体育成基盤整備事業をきっかけに、平成10年度に北清水営農組合が設立されました。

個人から営農法人への経営転換が行われ、水稻、麦、大豆のブロックローテーションで生産しています。

北清水地区の農家のほとんどが営農組合の組合員となり水稻作業を組合へ委託し、水稻の収穫・乾燥調製だけでなく、田植え等も含む水稻全般の作業が組合が受託しています。また、生産した米、麦、大豆を原料として地元の人々が中心となって農産物の加工を行い、味噌や豆腐などを道の駅やJAの直売所等で販売しています。年末にはのし餅も作ります。

Q2 稲作の流れを教えてください。

A2 約80町歩の広さを、1年目2年目は個人で稲作を、3年目は皆で麦、大豆の栽培をする(ブロックローテーション)を25年も続けています。当初は個人事業者が多かったのですが今では約40町歩に減ってしまいました。施設内の機械は役員が動かしていま

す。自分の畑も手掛けつつ、こちらでも作業してくれるのでありがたいと思っています。草刈りも組合員がやるんですよ。最近は便利な機械もあります。

Q3 最近の農業で感じることは?

A3 やはり後継者問題ですね。

1人が手掛ける区画も大きくなりつつあります。スマート農業対応のトラクターを1台導入しており、オペレーターは楽だと言っています。

Q4 最後にこれからのことについてお聞きます。営農組合として今後の目標やあり方は何ですか?

A4 先程もお話しましたが、後継者を増やしたいです。1番若くて42,3歳、専業農家の方がいるくらいなんです。

新規で農家を目指してくれる方がいればうれしいですが、いきなり機械は動かせないだろうし、収入面も考えて、農業をしつつ横芝光町での生活も楽しんでほしい。

今後も地元のメンバーで運営を続けていければと思っています。



image photo

改良区紹介

現在改良区では高騰する電気料金や資材・人件費の値上げに伴う維持管理費の負担軽減のために高率の補助事業への乗り換えや、国・県等に改良区支援の要望活動を行っているところですが、依然厳しい状況が続いております。そのため令和3年度に策定した両総土地改良区10年計画の中で新たな収入を確保するため「収益拡大プロジェクトチーム」を作って検討しており、その一環として9月19日、20日に富山県へ視察研修に行ってきました。

早月川沿岸土地改良区では土地改良区100%出資の株式会社による小水力発電についての研修・現地視察、富山市エコタウン交流推進センターでは紙やプラスチック廃棄物から固形燃料を作成している株式会社エコマインド、あらゆる木くずから木炭や炭化資材をリサイクルしているアイオーティカーボン株式会社、また、北陸テクノ株式会社ではもみ殻処理炉での完全リサイクル化について研修に行ってきました。

本来であれば廃棄する物や両総地域にもある資源に付加価値をつけて収益につなげていることを学び、大変貴重な研修となりました。



小水力発電の様子



施設の説明

未納解消へ向けた取り組み

年々、賦課金の未納が増加しております。賦課金は、農業用施設の維持管理や改良区の運営費等に充てられており、組合員の皆様が将来にわたり安定的に農業が営めるよう、賦課金の納期内納入にご理解いただきますよう、お願い申し上げます。

今年度より弁護士事務所に未収賦課金の徴収を委託（57名）し、10月末時点で19名の組合員より2,268,096円（延滞金・督促手数料を含む）を徴収することができました。

それでもなお納入されない場合は財産（預貯金や不動産等）の差押え等の滞納処分を執行することとなります。賦課金の滞納は改良区の運営や施設の維持管理に支障をきたし、組合員の皆様へのサービス低下にも繋がりますので、早急に納入下さいますようお願い申し上げます。

未収金のお支払い等に関するご相談は、管轄の支所までご連絡ください。



相続や売買により権利の異動がされた場合は取得後の組合員に未納が引き継がれますので、事前にご確認をお願いします。

令和6年度事業実施について

■県営かんがい排水事業「両総茂原南地区」の工事実施状況

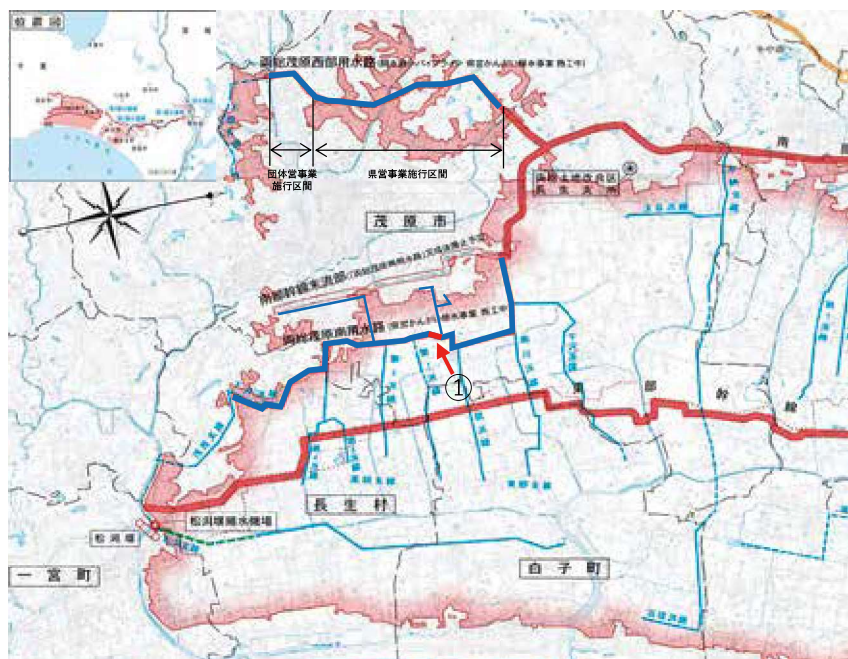
受益面積	関係市町村			事業内容	
686.6ha	茂原市、白子町、長生村 (東郷支線、高根支線、茂原支線掛)			支線用水路工 (パイプライン) L= 8,699m 取付用水路工 (パイプライン) L=10,187m	
工期	総事業費	令和5年度	令和5年度迄	令和6年度	令和7年度以降
平成21年度～令和12年度	4,128,986千円	146,000千円	2,934,384千円	176,080千円	1,018,522千円

※事務的経費を除く本体事業費

○令和6年度主要工事実施計画

※R6年10月現在

工事名	主要工事等
①支線用水路工事 (6の13)	分土工 N=1箇所



「両総茂原南地区」支線用水路工事 (6の13)
施工予定路線



「両総茂原南地区」分土工の施工状況
(矢板打設 圧入工法)

■県営かんがい排水事業「両総茂原西部地区」及び 団体営農業基盤整備促進事業「茂原西部地区」の工事実施状況

県営	受益面積	374ha (田374ha) ※当初	事業箇所	茂原市大登地先～長谷地先
	事業内容	用水路改修 L=3.9km (FRPM管 φ1,100mm～φ600mm)		
	事業工期	平成28年度～令和10年度	総事業費	1,264,705千円
	令和6年度事業内容	用水路実施設計 一式	令和6年度事業費	20,500千円
団体営	受益面積	116ha (田116ha) ※当初	事業箇所	茂原市長谷地先～上茂原地先
	事業内容	用水路改修 L=1.1km (FRPM管 φ600mm)		
	事業工期	平成28年度～令和10年度 (令和6年度の実施なし)	総事業費	300,000千円

第46回 両総用水事業推進協議会総会

去る令和6年6月10日(月)両総土地改良区会議室において、千葉県農林水産部次長 小野様をはじめ、来賓並びに関係機関等多数のご臨席を賜り、両総用水事業推進協議会総会が開催されました。

1. 会長挨拶:金坂 昌典(大網白里市長)
2. 理事長挨拶:森 英介
3. 千葉県農林水産部長挨拶:小野 勉(次長)代理

○議 事

- 第1号議案 令和5年度事業報告について
- 第2号議案 令和5年度収支決算について
- 第3号議案 令和6年度事業計画(案)について
- 第4号議案 令和6年度収支予算(案)について
- 第5号議案 負担金算定方法及び納入期日(案)について
- 第6号議案 土地改良施設突発事故復旧事業に係る費用負担割合確認書(案)について

○総会議案原案通り可決

金坂会長が議長となり、第1号議案より第6号議案まで、すべて原案のとおり可決・決定されました。

議事終了後、県営かんがい排水事業「両総茂原南地区」及び「両総茂原西部地区」の実施状況についてを長生農業事務所 佐藤次長より、国営附帯県営事業についてを山武農業事務所両総用水管理課 竹田課長より報告を受けました。また、国営かんがい排水事業(低炭素農業水利システム構築事業)、八間川クリーン大作戦についてを山武農業事務所両総用水管理課及び両総土地改良区より報告致しました。



国・千葉県への要望活動

令和6年7月17日(水)に両総土地改良区 森理事長、両総用水事業推進協議会 金坂会長を先頭に国・千葉県へ要望書を提出し意見交換を行いました。

本協議会では、今後も関係省庁及び千葉県に対して働きかけを行い、要望項目の解決に取り組んで参ります。

要望内容(国)

- ・農業農村整備事業の計画的・安定的な執行のため、令和7年度当初予算の拡大及び継続的かつ十分な予算の確保
- ・食料安全保障の基盤となる農業水利施設を適切に保全管理するため、土地改良区の維持管理に係る支援の強化
- ・基幹的農業従事者と農地面積が減少する状況下で、将来に渡り基幹的農業水利施設の安定的な維持管理を可能とするため、土地改区の運営基盤強化に対する支援の推進
- ・高騰する電気料金の負担軽減に早急に対応するため、国営かんがい排水事業(低炭素農業水利システム構築事業)による農業水利施設の省エネルギー化に向けた事業の推進



要望内容(千葉県)

- ・千葉県の農業農村整備事業令和7年度当初予算の拡大及び継続的かつ十分な予算の確保について
- ・水利施設等保全高度化事業等の早期完了について
- ・国営附帯県営支線用水路等(用水15支線と2施設)の整備について
- ・基幹水利施設管理事業に係る地元負担の軽減について
- ・国営かんがい排水事業(低炭素農業水利システム構築事業)による省エネルギー化に向けた事業の推進について
- ・両総用水の疎水路である栗山川の早期改修について
- ・松渦堰上流部の堆砂問題における継続的な一宮川維持浚渫及び早期改修について
- ・両総管内に広がる特定外来生物等の駆除対策について



21世紀土地改良区創造運動

両総用水のPR活動・地域イベントに参加！

両総用水事業推進協議会では、両総用水のPR活動の一環として、管内市町村で開催されました産業祭や文化祭等に参加してきました。ブースでは両総用水の歴史や皆さんの生活と農業用水の関わりについてをパネルで紹介し、アンケート回答者には米粉を使ったクッキーをプレゼントしました。

また、令和6年10月22日(火)に幕張メッセにて開催されました、「第46回全国土地改良大会千葉大会」に出展し、両総用水のPR活動、管内市町村の紹介、グッズの配布を行いました。

今後も管内の各市町村のイベントへ積極的に参加し、両総用水についてより知っていただけるよう活動していきます。



第46回全国土地改良大会千葉大会



ふるさと多古町あじさい祭り

両総管内に広がる外来生物の駆除

両総管内では、近年外来生物による被害が拡大し、生態系のみならず農業用施設の運転や排水路の維持管理に甚大な被害を及ぼしております。両総土地改良区、両総用水事業推進協議会では、河川や水路に繁茂する外来生物の徹底的な駆除を国や千葉県に対し要望しておりますが、地域全体で防除対策に取り組むことにより被害を軽減することができます。



八間川クリーン大作戦2024
(令和6年6月25日開催)



ナガエツルノゲイトウ
(第1排水機場:香取市)



オオフサモによる排水路の崩落
(内谷川排水路:長生村)

今年度の中干期間中に「八間川クリーン大作戦」を開催し、関係機関と共に第1排水機場に繁茂しているナガエツルノゲイトウの除去作業を行いました。

活動内容、活動記録につきましては両総土地改良区ホームページに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

両総土地改良区及び両総用水事業推進協議会は関係機関と協力し、ナガエツルノゲイトウの根絶を目指しています。

ナガエツルノゲイトウは種子繁殖ではなく茎葉で増殖して群落する特徴があり生態系や農業へ悪影響を及ぼします。一度水田や水路に侵入してしまうと根絶することは難しい外来生物なので、用排水路・水田・畦畔を巡回して **早期発見・早期駆除に努めましょう。**

こんな時は届け出を!!

農地を相続や売買等により 組合員資格が変更した場合

「組合員資格得喪通知書」を 提出してください

土地改良区は「市役所や法務局」と連携しておりませんので、所定のお手続きがお済みの場合でも名義の変更等は行われません。組合員資格に変更(住所や氏名等)が生じた場合は、土地改良区へ提出する必要があります。

組合員資格見直してみませんか?

土地改良区の組合員(事業参加資格者)とは、**自作地では所有者(自分の農地を自分で耕作している人)または貸借地では耕作者※(他人の農地を借りて耕作する権利を有している人)**が組合員であると土地改良法に規定されております。

今後、農業経営の規模拡大を目指す農業者の方々に、農地が集積され地域の農業が益々発展していけるよう、今一度、組合員資格を見直してみたいはいかがでしょうか。

※手続きにより所有者となる事があります。

農地を農地外(宅地や道路等)へ 転用される(された)場合

申請内容により

**「農地転用等の通知書」、
「開発行為等に伴う排水同意申請書」、
「地区除外申請書」**を提出し、
必要な手続きを行ってください。

申請のご相談は、
管轄の支所にお問合せください。
なお、農地を転用される(された)場合は、
決済金が必要になります。

※決済金とは、転用により受益地が減少した後も、
組合員の負担が過重にならないよう、
事前に決済していただく費用です。

**公共事業による転用や国土調査により
地目が変更になった場合も
同様の手続きが必要です。**

お問合せは、最寄りの[水土里ネット両総]へ

香取支所

☎ **0478-54-3566** FAX 0478-54-3904
〒287-0005 香取市佐原水689

山武支所

☎ **0479-82-8820** FAX 0479-82-8851
〒289-1746 横芝光町寺方515-1

長生支所

☎ **0475-34-3113** FAX 0475-34-3178
〒299-4114 茂原市本納3041

広告を募集します

発行部数: 21,700部(年2回)
※内容によっては掲載をお断りする場合がございます。

申込・問合せ先: 両総土地改良区 総務課
TEL 0475-52-3145

掲載金額

1枠(横約9cm、縦約4cm)につき
掲載1回 5,000円